



# FC琉球ボール贈る

## 県内全小学校に3度目

県内の全小学校266校にサッカーボールを贈るFC琉球のプロジェクトで、

小学校の喜久村羽奏わかなさんの作品が採用された。

琉球フットボールクラブの役員や協賛企業の代表らが7日、県教育庁を訪れ、半嶺満教育長に写真前列中央にサッカーボールを贈呈した。

ボールは各小学校に4個ずつ計1064個贈られ、4～5月にかけて配布される予定。

同クラブの荻原直樹常務執行役員事業本部長に同前列左から2人目は「子どもたちがサッカーを始めるきっかけになり、沖縄から育つて世界に羽ばたいてほしい」と期待を込めた。

コロナ禍で影響を受けた県内の子どもたちにスポーツの楽しさを伝えようと企画され、今回で3度目の贈呈。小学生から公募したデザインは、久米島町立美崎

半嶺教育長は「ボールをしっかりと大切に使い、スポーツの推進に努めていきたい」と感謝した。

(社会部・湧田ちひろ)